

目標達成計画

作成日: 平成 22年11月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 35 49	地域の方に徐々に知ってもらってはきているが、ふれ合う機会が少なく、なじみの関係にはなっていない。	①運営推進会議に参加して頂く。 ②地域の方とふれ合う機会を増やす。	①運営推進会議に参加してもらえるよう、利用者と共にお願いに行く。 ②地域に出て行く行事(散歩、外出)を増やして、知っていただく。 ③地域の方とふれ合う行事を企画、実施する。 ④避難訓練に近所の方に参加して頂く。	12ヶ月
2	4 20 26	利用者の情報が少なく、現在のケアに生かされていない。また、職員のケアが統一されていない。	①センター方式を導入、実施する。 ②職員皆がケアが統一できるようにする。	①センター方式によりご家族に再度、情報収集をとる。 ②センター方式を導入し、ケアに生かす。 ③支援した結果の反応を記録に残し、利用者の情報とし、連続性のあるケアにする。	12ヶ月
3	10 54	ご家族からの意見・要望が少なく、情報交換不足である。	ご家族と職員が接する機会を定期的につくり、何でも話し合える関係作りをする。	①家族会に家族が参加しやすいよう、日時設定、行事内容など工夫する。 ②家族会で話がしやすいような雰囲気をつくる。 ③ご家族に、馴染みの物を持ってきて頂く有能性を説明し、馴染みの物が増えるようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。